

# 教師用 指導案

## 1. テーマ・授業名

テーマ2 パラリンピックスポーツ

授業5 「ガイドランナーを体験しよう！」

### 【豆知識】

視覚障害者の走競技は、障害の程度によってクラス分けされている。クラスによって、ガイドランナーの要・不要がルール化されている。

## 2. 授業の目標

- ・ガイドランナーの体験を通して、言葉の大切さや相手の立場になって考えること、お互いの気持ちを合わせて協力し合うことの重要性に気づく。
- ・視覚に重度の障害がある人も、スポーツを楽しめることを知る。
- ・競技を体験することで、視覚障害の走競技に興味を持ち、応援したり、ガイドランナーとして一緒に走ってみたいという気持ちを持つ。

## 3. 本時の位置づけ

- ・道徳の「信頼」「相互理解」などの視点における事例学習としての活用。
  - ・総合的な学習の「福祉」の授業での活用。
- ※その他、学級活動や学年集会などの時間を活用してもよい。

## 4. 指導の留意点、工夫点

- ・目が見えない状態で走ることは怖くもあり、危険も伴うことを十分理解させ、ふざけることがないように、笛を吹いたり、行動を短く区切ったりすることで、注意を促す。
- ・最初から走るのではなく、声かけの具体例を学んだり、映像を見せたりするなど、段階をふみながら、ガイドランナーの重要な点に気づけるようにする。

## 5. 準備物

- ・授業用シート (2-5)
- ・児童用ワークシート (2-5)
- ・資料映像 DVD：2016 リオパラリンピック 男子 100 メートル T11 決勝
- ・目を隠すもの (タオル、手ぬぐい、アイマスクなど)
- ・ロープ (1 メートルほどのひもの端を結んで輪にする)
- ・コーンなど障害物となるもの

時間	学習活動 ○子どもの活動 (引き出した子どもの声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
導入 (2分) 【2分】	今日のめあてを確認しよう！		授業用シート (2-5)
	○今日のめあてを理解する。	○視覚障害の他のスポーツ（サッカー、ゴールボールなど）の観戦のマナーなども例に挙げながら、今日は、見えない状態になることが多いので、基本は静かにする、笛を吹いたら話をやめるなどのルールを徹底する。 ・この写真中でガイドランナーは誰？ ・何をする人だと思う？	
準備体操 3分 【5分】	準備体操をしよう。		
展開① (20分) 【25分】  目安 予備知識 インプット 5分	言葉だけで、動作を伝えることができるかな？ 見えないときに、どのように伝えるとわかりやすいかな？		授業用シート (2-5)
	○目隠しされた人に、言葉だけで、動きを伝えるシーンを見たり、体感することで、説明することの難しさを知る。  ○体験により、数字等を使った、より具体的な指示がわかりやすいことに気づき発表する。 ・角度を言うとわかりやすい。 ・回数なども言うといい。 ・あっちとかこっちとか言わず、「10メートル先45度右カーブ！」や「左90度！」とか具体的に言っていると思う。	○目隠しされた人に、どう伝えたら通じるのかを、児童自身が気付くようにしたい。  ○児童全員に体験させてもよいが、その場合は、ぶつかることのないように、間隔などを十分に取るように注意する。  ○児童にある程度発表させた後、ガイドランナーのルールや役割を確認する。  ○クロックポジションや角度などは、難しいので、参考程度に扱うとよい。	

時間	学習活動 ○子どもの活動 (引き出したい子どもの声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
体験 15分	<p>「歩く」練習をしよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイマスク、ロープを使って、コーンを回って折り返すなどの練習。</li> <li>・慣れたら、コーン（障害物）をよけて歩いたり、コーンを増やして、曲がる回数を多くしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全のために、スタートの合図は教師が行う。</li> <li>○体験をした後に、うまくいったペアの理由などを聞いて、全体に展開するとよい。</li> <li>○直線だけではなく、コーンを回って戻ってくる等の動きを入れる。簡単に感じているようであれば、距離を長くしたり、曲がる回数を増やしたりする。</li> </ul>	授業用シート（2-5）
展開② (15分) 【40分】 目安 映像 1分45秒  体験 13分	<p>映像を見よう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実際の競技の様子を見て、選手とガイドランナーの息が合っていることに気づく。</li> </ul> <p>「テンポよく走る」練習をしよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選手とガイドランナーの息が合っている状態を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○映像を見ての感想を発表させ、選手とガイドランナーの様子に気づかせる。</li> <li>○直線のコースにする、ゴール地点から先に障害物がないようにする、壁から距離を取るなど、安全には十分注意する。</li> </ul>	映像資料 DVD： 2016 リオパラリンピック 男子 100 メートル T11 決勝
振り返り まとめ 片づけ (5分) 【45分】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験して思ったことを発表する。</li> <li>・言葉は大切だった。</li> <li>・すぐに指示ができなくて大変だった。</li> <li>・相当練習が必要だと思った。</li> <li>・選手とガイドランナーには信頼関係が大切。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感想を2～3人に発表させ、ガイドランナーの難しさや素晴らしさ、選手とガイドランナーの気持ちに気づかせたい。また、視覚障害者の陸上競技の面白さを知り、より応援する気持ちを引き出す。</li> <li>○今日の感想を宿題として出す。</li> </ul>	授業用シート（2-5） 児童用ワークシート（2-5）